

いすみ市地域マイクログリッド

Microgrid: Local Area Power Systems for Isumi City During a Blackout

～大規模停電発生時に系統線を活用し、自治体の避難所等へ電力供給を行う「地域マイクログリッド」～

POINT 1

いすみ市地域マイクログリッド

大規模災害により長時間停電が発生した際、主電源として太陽光発電、需給調整電源としてLPガス発電機を活用し、通常の電力系統から切り離していすみ市の災害拠点へ電力供給を行います。

POINT 2

災害に強いLPガスを燃料とする発電機の導入

当社は災害に強いLPガスを燃料とする発電機を開発しており、「天候に左右される再生可能エネルギーに対して供給の安定性がある」というこの発電機の特徴を活かした地域マイクログリッドを構築します。

POINT 3

関電工が地域マイクログリッドに取り組む意義

地域マイクログリッドは、防災・減災等の地域課題解決に寄与する事業であり、当社が経営の軸足とするESGに配慮した事業戦略に一致するものです。

関電工が取り組む「いすみ市地域マイクログリッド」の電力供給

- ・大原中学校に配置した太陽光、LPガス発電機、蓄電池から、いすみ市役所及び周辺地区に電力供給
- ・常時は、ピークカットや自家消費で、従前の電力コストを削減

